

2020年6月吉日

関係各位

慶應義塾大学文学部
民族学考古学専攻
専任教員一同

2020年度三田史学会大会オンライン民族学考古学部会のご案内

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に配慮し今年度の三田史学会大会が中止されたことを受け、民族学考古学専攻ではオンラインによる部会を開催することといたしました。ご都合の許す向きには下記内容をご確認の上、ご参会くださいますようお願い申し上げます。

記

日時： 2020年7月17日(金) 13:00～15:45

参会資格： 三田史学会会員以外の方も参会できます

参会方法： 以下 URL または右端の QR コードからログインしてください

<https://keio-univ.zoom.us/j/92568984310?pwd=MEhYV0pNRlFUQnFmdE5FTFl2Smkydz09>



レジュメ： 前日までに Box 上に設けられたフォルダにアップロードされます

必要に応じ以下 URL または右端の QR コードにアクセスの上、ダウンロードしてください <https://keio.box.com/s/aq4a5v185oywrem2ef2b4a2bx1137xtl>



プログラム：

13:00 鈴木伸太朗(慶應義塾大学大学院文学研究科修士課程)

後期旧石器時代における石斧の石材選択－透閃石岩製石斧出土遺跡を中心に－

13:30 後藤千遥(慶應義塾大学大学院文学研究科修士課程)

古代出羽国南部の内陸地域における郡内支配の様相について
－主に官衙関連遺跡の立地・分布の検討から－

14:00 井畝良太(慶應義塾大学大学院文学研究科修士課程)

建築過程における煉瓦の選択－慶應義塾旧図書館を中心に－

14:30 ----- 小休止 -----

14:45 藤田隆太郎(慶應義塾大学大学院文学研究科修士課程)

十字軍期エルサレム王国の農村運営－城館を中心とした農業集落の実態－

15:15 長尾琢磨(慶應義塾大学大学院文学研究科博士課程)

古代ユダヤ人の埋葬からみるヘレニズム化－石切墓の歴史考古学的研究－

以上